庁議の概要

開催日 令和7年4月7日(月)

◎項 目

- 1 高知県職員共働き・共育てサポートプランの策定について【総務部】
- 2 第1四半期の重要な課題及び取り組みの説明【各部局等】

◎内容

1 高知県職員共働き・共育てサポートプランの策定について【総務部】

4月1日付で高知県職員共働き・共育てサポートプランを策定した。プランのポイントは3つ。1つ目は男性職員の育児休業取得率についてであり、1ヶ月以上の育児休業取得率を100%という高い目標を設定したので、目標達成のため協力をお願いする。

2つ目のポイントは、時間外勤務の縮減についてであり、令和 11 年度末時点で月 45 時間超の職員のべ人数を令和 5 年度比で 10%減少させるという目標を設定している。

3つ目のポイントは、新設した「共育て支援プログラム」についてである。子育て中の職員と定期的に面談を行い、子育ての状況や配慮を希望する事項を聞き取り、活用可能な休暇制度の説明や職場において公務に支障の無い範囲で配慮を行うなど一連の取り組みを行うものである。

各部局長においては、本プランの趣旨を確認し、リーダーシップを発揮して、所属長のサポートをお願いする。

2 第1四半期の重要な課題及び取り組みの説明【各部局等】

〈主な協議の概要〉

〇総合企画部長

政策提言活動について、4月21日から順次提言活動を実施する。提言活動後、ホームページ等でも公開するため、提言の資料は県民が分かりやすい言葉遣いで作成するようお願いする。

〇総務部長

本年度は時間外勤務の縮減に力を入れたいと考えている。時間外勤務が多い社会では共働き・共育では実現できないことから、県庁で率先して時間外勤務の縮減に取り組む。また、時間外勤務が多い現状を変えていくためにも、全庁で協力し1年を通して取り組みを進めていきたいと考えており、皆さんにも協力いただきたい。

〇文化生活部長

本年度から広報活動を本格化する。また、4月28日開催予定の実行委員会第4回総会おいて、県及び市町村の実施する事業を含む、よさこい高知文化祭2026の全体像を示す実施計画(案)について、審議をいただく予定。

○知事

大阪・関西万博の大屋根リングについて、4割の木材は高知県産の木材を使用している。このことを通して、森林県・林業県高知をPRできればと考えているため、全庁的にPRの協力をお願いする。

政策提言の活動について、今年は参議院議員選挙があるため、国も機動的に様々な動きをする可能性がある。情報収集を実施し、即応してシンクロ的に動いたほうがよいものについては、素早い対応をお願いする。